

パーソナルアシスタント町田通信

年末大掃除でも大活躍 事務所のお助けマシーン

新年明けましておめでとう御座います。本年も宜しくお願い申し上げます。

相模原事業所ではミニキッチンやトイレなどで手拭きタオルや洗い物を拭くためのキッチンタオルを使っています。以前は職場介助の方や事務員の方達に洗濯石鹸で手洗いして貰っていましたが、お助けマシーンを購入しました。

年末の大掃除でも大活躍してくれました。

名付けて！さぁ皆さんも一緒にドラえもん調で！「ミニミニ洗濯機〜！」

そのまんまやん！という突っ込みが聞こえますが気のせいでしょうか？(笑)

写真上部のバケツヘタオルなどを入れて、水、粉石鹸投入、タイマーと水流を設定しスイッチオン！最大15分回り続けます。水流も標準と弱がありデリケートな洗濯物にも対応します。×脱水、排水機能は付いていないので、ゆすぎには少々手間が掛かりますが何より手洗いよ



り格段に衛生的になりました。価格は7000円~15000円(写真の物は7000円)

この洗濯機の上機種には給排水付きの物、更に脱水機能付きの物もありました。ご家庭で使うには最高額の機種でも小さいので使えないとは思いますが事務所では重宝しています。

ここからは洗濯プチ情報ですが、ユーザースタッフの皆さんやヘルパーさん達は何キロの洗濯機をお使いでしょうか？そもそも洗濯機のキロ数って？と思いませんか。ある情報では乾燥している洗い物の総重量とか、モーターの軸トルクとか書いてありますが皆さん洗濯前に重さを量ったりはしていませんか。ましてやモーターの軸トルクだったら「だから？」と思いませんか。たぶん長年の感で量を決めていると思います。その感をもう少し根拠のあるものにしませんか！取扱説明書にも情報は載っていますが、洗濯機の容量が7kgなら乾いた洗濯物7kg分が洗えるということです。但し、実際に洗える洗濯物の量を決める要素には、重さだけでなくカサも関わってきますから、たとえばフリースや中綿入りジャケットのように、「軽いけれど、重さの割にカサ張る物」が入ると、7kg 洗いの洗濯機で7kg 分の洗濯物が、いつも洗えるとは限らないのです。そこは経験で適量を見極める事になります。

大体の目安ですが、縦型の場合だと、乾いた洗濯物を洗濯機に詰めて、軽く手で洗濯物を押し込んで、洗濯槽の縁ギリギリくらいまでが、実際に洗える最大量だと思っておけば、当たらずとも遠からずじゃないかと思われます。

それと、「水を十分に吸った洗濯物が、完全に水没して、まだ洗濯物の周りにほんの少し隙間が見えるくらい」というのも、適量を見極めるポイントになるそうです。

最近の洗濯機は節水を売りにしていて、相当ぎゅうぎゅう詰めで洗う作りになっているのですが、洗濯で水をケチると汚れ落ちが悪くなるという、明らかな傾向があるそうです。昔の水をたっぷり使っていた洗濯機に比べて、最新型の洗濯機は汚れ落ちが悪いという、「えっ！」思うような現象が起きていて、今時の8kg 洗いの洗濯機で、本当に8kg 分の洗濯物を洗ったら、キツイ汚れ物は、まず汚れが落ち切らないそうです。ごく軽い汚れなら、何とかぎりぎり洗いきれられるかも？くらいだそうです。

結論。洗濯機に入れる洗濯物の量を、洗濯機の標準量の7割程度、もし8kg 洗いの洗濯機なら、5kg 強～6kg 程度までにして、水位設定は手動で8kg 分に設定、洗剤は適量で洗浄結果は良くなる。但しその場合、余り極端にスカスカすぎる状態で洗っても洗濯物同士のこすり合いが無くなり、洗浄結果は悪くなるので、「標準の7割」というラインが、最も洗浄結果が良くなる丁度いい適量ラインだと考えて良い。

以上ユーザースタッフの皆様、ヘルパーさん達への洗濯プチ情報でした。

※kg表記は湿った洗濯物じゃなくて、乾いた洗濯物の重さで考えて下さい。

まだまだ活用したいヘルパー応募・利用者募集台帳

PAM・PAS・PAYと事業所が三カ所に増えた事で、働きたい人などがいたとき、いままでは電話連絡でPAM・PAS・PAYの情報交換をして、他の利用者様の空き時間などを、サービス提供責任者に聞く等の面倒な上、時間の掛かる作業をしていました。そこでこの度、事務の効率化を図るべく、PAM・PAS・PAYからパソコンで見ることが出来るヘルパー応募・利用者募集台帳を作成しました。利用者様におきましては、もしヘルパーさんを募集したい時は、事務局、又はサービス提供責任者に希望介助の曜日、時間帯や性別等を連絡して頂き台帳に登録。

ヘルパーさんにおきまして、同じ手順で台帳に登録して頂く事で、利用者様、ヘルパーさん達お互いの曜日、時間帯等が合う場合、すぐに担当者から面接などの連絡をさせて頂くという事が可能になります。利用者様が希望する時の該当ヘルパーさんがいない場合も今までより早く回答が出来、募集などを早く掛けられます。

台帳が皆様に有効活用されることで募集時の対応が迅速に行え3スタッフに大変便利になるかと思えます。

利用者様、ヘルパーの皆様には台帳登録と、その後、契約完了時の登録の取り下げを事務局、又はサービス提供責任者にご連絡頂き、いつでも皆様のニーズに応える事が出来る台帳作りを目指して行きたいと思っておりますので、ご協力の程宜しくお願い申し上げます。